アフリカ州

名前

問1　アフリカ州の農業に関する説明として、コートジボワールで盛んなカカオ栽培の特徴を正しく述べたものはどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 高温多雨な熱帯の気候を利用して大規模に栽培され、主に先進国へ輸出される。
2. 地中海沿岸の冬に雨が多い気候を利用し、果樹栽培の一環として行われる。
3. 乾燥に強い性質を利用して、サハラ砂漠周辺のオアシスで主に栽培される。
4. 標高の高い高原地帯の涼しい気候を好み、イギリスへの輸出を目的として始まった。

問2　西アフリカのギニア湾沿岸諸国の産業に関する記述として正しいものを、次のうちから選びなさい。なお、この地域にあるコートジボワールは、ある農産物の世界生産割合において約32パーセントを占め、隣国のガーナも約19パーセントを占めて世界有数の生産地となっている。（2019年 三重県公立入試 類似）

1. チョコレートの原料となるカカオが、輸出を目的とした商品作物として盛んに栽培されている。
2. 石けんや食用油の原料となる油ヤシが、伝統的な焼畑農業によって自給用に栽培されている。
3. 飲料用のコーヒーが、高地を利用した大規模なプランテーションで最も多く栽培されている。
4. タイヤの原料となる天然ゴムが、熱帯雨林を切り開いた広大な農園で集中して生産されている。

問3　日本が主催するTICAD（アフリカ開発会議）を通じた近年の日本とアフリカの関係について、アフリカの人口が急増し日本の人口が減少しているという人口動態の変化や、2015年から2021年にかけて現地における日本企業の拠点数が増加傾向にあるという状況を踏まえた説明として、最も適切なものはどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）

1. アフリカの将来的な市場拡大を見据え、政府による一方的な援助から、民間企業の参画を促す対等なビジネスパートナーシップへと転換を図っている。
2. アフリカの人口急増による食糧不足を懸念し、日本政府が主導権を握って現地の農業を完全に管理下に置く政策を強化している。
3. 日本国内の市場縮小を補うため、現地の自助努力を考慮せず、日本の公的資金のみを投入してインフラを独占する方針をとっている。
4. 日本企業の拠点数が減少傾向にあることを背景に、民間企業の撤退を促し、政府による開発援助のみに限定した関係を構築しようとしている。

問4　アフリカ大陸の地図において、大陸の中央付近を東西に横断し、ギニア湾の南側を通る線が描かれている場合、この緯度0度の線は何を示しているか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 北回帰線
2. 本初子午線
3. 赤道
4. 南回帰線

問5　アフリカ東部のケニアでは、経済発展に伴い日本向けの輸出品目にも変化が見られます。2004年に約2億5,000万本であった日本向けのバラの輸出量が、2011年には約19億8,000万本に達したという統計がある場合、この期間における日本向けのバラの輸出量の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 2004年から2011年にかけて、輸出量が約8倍に急増した
2. 生産過剰により、2004年に比べて2011年の輸出量は減少した
3. 2004年から2011年にかけて、輸出量が約2倍に増加した
4. 他国との競争により、2011年にかけて輸出量は横ばいで推移した

問6　アフリカのリビアのように、輸出全体の約8割を原油という特定の鉱産資源に依存している国では、国際的な原油価格の変動に伴って1人あたりGDPが大きく変動します。このように特定の資源の輸出に依存する国において、原油価格の下落が1人あたりGDPを大きく減少させる理由として、最も適切なものを1つ選びなさい。（2026年 宮崎県公立入試 類似）

1. 原油の価格が下がると国内での原油消費量が激減し、国内のすべての産業活動が停止するから。
2. 国の主な収入源が原油の輸出であるため、原油の国際価格が下落すると国全体の経済規模や所得が縮小するから。
3. 原油価格が下落すると自国の通貨制度が即座に廃止され、国外との貿易取引が一切できなくなるから。
4. 鉱産資源の価格が下がると農業生産に回す資金が増加し、工業から一次産業へ急速に転換するから。

問7　アフリカ州の自然環境や社会的な特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2017年 京都府公立入試 類似）

1. アフリカ州は全域が熱帯雨林に覆われており、宗教的な違いよりも伝統的な部族社会の文化が全土で均一に保たれている。
2. 大陸には世界で最も人口が多い国があり、アジア・太平洋地域の経済協力枠組みであるAPECの主要な加盟国となっている。
3. 大陸北部には世界最大のサハラ砂漠が広がり、乾燥した気候に適応した生活とともに、イスラム教を信仰する人々が多く見られる。
4. アフリカ大陸の多くの国々は、第一次世界大戦直後の講和会議によって植民地支配から一斉に独立を果たした。

問8　世界で2番目に広い面積を持つアフリカ大陸の地理的特徴について、その北部に広がる自然環境と、西部のギニア湾沿岸で生産が盛んな作物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）

1. 大陸の北部にはグレートサンディ砂漠が広がり、ギニア湾沿岸では羊毛の生産が盛んである。
2. 大陸の北部にはサハラ砂漠が広がり、ギニア湾沿岸ではカカオの栽培が盛んである。
3. 大陸の北部にはアンデス山脈が走り、ギニア湾沿岸ではコーヒーの栽培が盛んである。
4. 大陸の北部にはアマゾン川が流れ、ギニア湾沿岸では小麦の栽培が盛んである。

問9　ナイジェリアの輸出額の内訳について、原油が約69%、石油製品が約9%と、輸出総額の大部分を特定の資源が占めている状況を説明した言葉として、最も適切なものはどれですか。（2016年 佐賀県公立入試 類似）

1. 垂直分業
2. モノカルチャー経済
3. 加工貿易
4. 持続可能な開発

問10　ナイジェリアやガーナなどの国々で見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する「モノカルチャー経済」が、国の経済に与える影響として最も適切な説明はどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 特定の品目を大量に生産するため、国内の他の産業が急速に発展し、工業化が容易に進むようになる。
2. 先進国との貿易において、常に輸出品の価格を高く維持できるため、安定した外貨獲得が可能になる。
3. 特定の資源に特化することで、他国からの輸入に頼る必要がなくなり、自給自足の経済が成立する。
4. 輸出する品目の国際価格が暴落したり、自然災害などで不作になったりすると、国家財政が不安定になる。

問11　アフリカ大陸を通る主要な緯線と経線の位置関係について、具体的な地名との組み合わせとして正しいものはどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）

1. 東経135度の経線がアフリカ大陸の中央を通り、北回帰線がギニア湾付近を通る。
2. 本初子午線は大陸西側のアルジェリア付近を通り、赤道は大陸東部のケニア付近を通る。
3. 本初子午線は大陸東部のエジプト付近を通り、赤道は大陸南端の南アフリカ共和国を通る。
4. 日付変更線がアフリカ大陸の西端を通り、南回帰線がナイジェリア付近を通る。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 高温多雨な熱帯の気候を利用して大規模に栽培され、主に先進国へ輸出される。	カカオは熱帯雨林気候などの高温多雨な環境を好む作物です。コートジボワールなどのギニア湾沿岸諸国では、かつての植民地支配の影響もあり、輸出用の商品作物を育てる大規模な農園が多く見られます。一方で、コーヒーは比較的標高の高い場所を好むなど、作物によって適した環境が異なります。
問2	答え 1 チョコレートの原料となるカカオが、輸出を目的とした商品作物として盛んに栽培されている。	コートジボワールやガーナなどのギニア湾沿岸諸国は、世界的なカカオの産地です。カカオは自分たちが消費するためではなく、輸出して外貨を得ることを目的とした「商品作物」として栽培されています。2014年の統計では、コートジボワールが世界1位、ガーナが2位、東南アジアのインドネシアが3位となっており、西アフリカが世界の供給において極めて重要な地位を占めています。
問3	答え 1 アフリカの将来的な市場拡大を見据え、政府による一方的な援助から、民間企業の参画を促す対等なビジネスパートナーシップへと転換を図っている。	アフリカは人口の急増により、将来的な「市場」としての重要性が高まっています。これを受け、日本はTICADを通じて、これまでの政府開発援助（ODA）中心の支援から、民間企業の参画による経済活性化へと重点を移しています。その際、アフリカ諸国が自ら発展を目指す「自助努力（オーナーシップ）」を尊重し、対等なパートナーとして共に成長する関係を目指していることが特徴です。
問4	答え 3 赤道	アフリカ大陸の中央部、コンゴ盆地やケニアなどを通り、大陸を南北に分ける位置にあるのが赤道である。一方、本初子午線（経度0度）はアフリカ大陸の西部を南北（縦）に通る線であり、回帰線はそれぞれ緯度23.4度付近を通る線である。
問5	答え 1 2004年から2011年にかけて、輸出量が約8倍に急増した	ケニアは赤道直下の高地に位置しており、一年を通じて気温が安定しているため、バラなどの花卉（かき）栽培に適しています。提供された統計数値を比較すると、2011年の輸出量（198万×1千万個）は2004年の輸出量（25万×1千万個）に対して約7.92倍となっており、短期間で「約8倍」という劇的な増加を遂げていることが読み取れます。
問6	答え 2 国の主な収入源が原油の輸出であるため、原油の国際価格が下落すると国全体の経済規模や所得が縮小するから。	特定資源の輸出に極度に依存する経済構造では、その資源の価格変動が国全体の輸出額や国家収入に直結します。そのため、原油価格が下落すると国全体のGDPが減少し、結果として1人あたりGDPも大きく落ち込むことになります。
問7	答え 3 大陸北部には世界最大のサハラ砂漠が広がり、乾燥した気候に適応した生活とともに、イスラム教を信仰する人々が多く見られる。	アフリカ大陸北部に広がる世界最大のサハラ砂漠周辺では、厳しい乾燥気候に対応した生活様式が営まれています。また、歴史的にアラブ文化の影響を強く受けてきたため、イスラム教が広く普及しているのが大きな特徴です。なお、アフリカの多くの国が独立したのは1960年の「アフリカの年」を中心とした時期であり、APEC（アジア太平洋経済協力会議）は環太平洋地域の枠組みであるためアフリカ諸国は加盟していません。
問8	答え 2 大陸の北部にはサハラ砂漠が広がり、ギニア湾沿岸ではカカオの栽培が盛んである。	アフリカ大陸の北側には世界最大の砂漠であるサハラ砂漠が横たわっており、この砂漠を境に北アフリカとサハラ以南のアフリカで文化圏が大きく分かれます。また、赤道に近い西部のギニア湾沿岸では、高温多湿な気候を活かしたカカオの栽培が非常に盛んであり、ガーナやコートジボワールなどの国々が世界的な産地として知られています。
問9	答え 2 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼り切っている経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。ナイジェリアをはじめ、かつて植民地支配を受けていたアフリカやラテンアメリカの国々には、現在も特定の一次産品に依存し、経済基盤が不安定な国が多く見られます。
問10	答え 4 輸出する品目の国際価格が暴落したり、自然災害などで不作になったりすると、国家財政が不安定になる。	モノカルチャー経済の最大の問題点は、経済の基盤が脆弱であることです。輸出を特定の品目に頼っているため、その品目の国際市場における価格が下がったり、気候変動により農産物の収穫量が減ったりすると、国全体の収入が激減し、経済が立ち行かなくなるリスクを抱えています。このため、多くの国が工業化や品目の多様化を目指しています。
問11	答え 2 本初子午線は大陸西側のアルジェリア付近を通り、赤道は大陸東部のケニア付近を通る。	アフリカ大陸の形状と主要な基準線の位置関係を整理する必要があります。経度0度の本初子午線はアフリカ大陸の西側（アルジェリアなど）を通過します。緯度0度の赤道は大陸の中ほどを横切り、ギニア湾からケニアへと伸びています。エジプトは大陸の北東、南アフリカ共和国は大陸の南端に位置するため、それぞれ基準線からは離れています。また、日付変更線は太平洋を通るため、アフリカ大陸とは関係がありません。